

2024年12月5日

報道関係各位

ブルーイノベーション株式会社

ブルーイノベーション、「Japan Drone 2024 in 関西」に登壇決定 ～12/18(水)コンファレンス「ドローン防災」の最前線をご紹介～

ブルーイノベーション株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長:熊田 貴之、以下 ブルーイノベーション)は、12月18日(水)に開催される「Japan Drone/次世代エアモビリティ EXPO 2024 in 関西」において、コンファレンス「ドローン防災」最前線をテーマに登壇することが決定しました。本コンファレンスでは、災害対応におけるドローンの活躍を、実際の事例を交えるとともに、最新の取り組みをご紹介します。

さらに当社ブースでは、能登半島地震の災害対応でも活躍した「ELIOS 3」^{*1}の展示およびデモンストレーションを実施するほか、災害時に自動で避難呼びかけが可能な「BEP ポート | ドローン自動巡回システム」^{*2}も展示予定です。皆様のご来場を心よりお待ちしております。



■コンファレンス「ドローン防災」最前線

災害対応における新たな強力なツールとして、ドローンの活躍がますます注目されています。災害現場での迅速な情報収集をはじめ、孤立した地域への救援物資の輸送、さらには自動で避難呼びかけを行うドローンシステムなど、今まさに進化を遂げつつある「ドローン防災」の最前線を実際の事例を交えながらご紹介します。

日時 2024年12月18日(水) 12:20~12:40
会場 Japan Drone/次世代エアモビリティ EXPO 2024 in 関西
コンファレンス会場
聴講申込 <https://www.japandrone-kansai.com/conference/index.html>

■用語説明

※1.ELIOS 3

ELIOS 3 は、Flyability 社(スイス)が開発した非 GNSS 環境下の屋内空間などの飛行特性に優れた屋内用ドローン ELIOS シリーズの最新機種です。世界初の 3D マッピング用 LiDAR センサーを搭載。点検・施設情報をリアルタイムで 3D データ化し、位置特定が可能です。また、最新の SLAM 技術により操作性・安定性も大幅に向上し、操縦者の負担軽減と飛行時間の短縮を実現しています。ブルーイノベーションは 2018 年に日本における独占販売契約を Flyability 社と締結し、ELIOS シリーズを活用した点検ソリューションの提供を開始しました。2024 年現在、プラントや発電所、下水道などを中心に 300 ヶ所を超える現場での導入実績があります。



Photo courtesy of Flyability

<https://blue-i.co.jp/elios3/>

※2.BEP ポート | ドローン自動巡回システム

施設内・建設現場・河川・ダムなどの点検や監視、警報などの広域巡回を、現場で人が介在することなく定期的に実施が可能。自動離着陸・充電が可能なドローンおよびドローンポートシステムです。

https://www.blue-i.co.jp/solution/logistics/port_04.html

■会社概要

ブルーイノベーション株式会社 (東京都文京区 | 東証 5597)

1999 年 6 月設立。複数のドローン・ロボットを遠隔で制御し、統合管理するためのベースプラットフォームである Blue Earth Platform(BEP)を軸に、以下ソリューションを開発・提供しています。

<http://www.blue-i.co.jp/>

- ・点検ソリューション(プラント・工場・公共インフラなどのスマート点検、3D モデル化など)
- ・教育ソリューション(法人の人材育成、パイロット管理システム提供など)
- ・物流ソリューション(ドローンポートシステム提供など)
- ・ネクストソリューション(監視、清掃システム提供など)

【本リリースに関する問い合わせ先】

ブルーイノベーション株式会社 経営戦略室 広報・IR チーム

TEL:03-6801-8781 E-mail:press@blue-i.co.jp